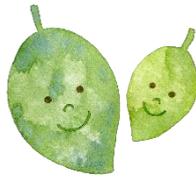


フラワー



年中・年長

リーフ



小学1・2年生

アース



小学3年生～中学生

たくさんのお友だちとリーダーと一緒に、月に1回日曜日、自然の中へ遊びに行く野外活動を行っています。野外活動では自然の中・仲間の中でたくさん遊び下記のことを大切に子どもたちの豊かな心を育てていきます。

きれいなものをきれいだと思える心

自然の中にはきれいなもの、おもしろいものがたくさんあります。「きれい!」「すごい!」と心が動く体験は、興味関心を広げてくれ、豊かな心を育てていきます。興味関心を広げてくれます。



想像する力

様々な価値観の人と触れ合うことで、新しい喜びや摩擦が生まれることもあります。その摩擦を解決しようとする時、相手がどんな気持ちだったのか想像してみます。相手の気持ちが想像できる思いやりの気持ち、違いを認め合える心が育っていきます。仲間と共に育ちあっていきます。



やってみよう! が叶う場所

こっちの森の中を探検したい! 川で魚を捕まえたいから、こうしてみよう! など、こどもたちのやってみよう! を大切にします。子どもたちの主体的な遊びの積み重ねは、探究心が深まり、粘り強さ、集中力が磨かれていきます。



大丈夫! もう1回!

自然の中での活動はうまくいかないこともあります。次はこうしたらどうか?と考えてチャレンジする機会が多くあります。そこには、応援してくれる、一緒に取り組む仲間がいます。しなやかな心が養われ、チャレンジしてみたいと思える心が育っていきます。



自然に自分を合わせる

自然の中での活動は思った通りにはいきません。今ある環境の中で自分がどう変わったら、もっと楽しくなるだろう?と、考え行動していくことで、様々な変化に対応する力がついていきます。「大変だったな~」の気持ちは、次にどうしたら良いのか考えるきっかけ、想像力、強くしなやかな心に繋がります。



ともに喜び、考えてくれるリーダー

がんばった時ほめてくれる、一緒に考えてくれる、思い切り遊んでくれる、困った時に助けてくれる大学生のボランティアリーダーがいつもそばにいます。この体験は、子どもたちの自己受容、自信に繋がり、仲間のことを受け入れることに繋がります。先生ではないリーダーとの関わりは子どもたちにとって貴重な関わりとなります。



クラスの詳細はこちら!

《名古屋YMCA HP野外活動ページ》



今までの活動報告はこちら!

《名古屋YMCAブログ》

写真もあります!

